開講専攻	授業科目	担当教員	必修 選択 の別	単位数
看護学	運動科学	齋藤 秀光	選択	1
3セメスター 金・3	连到竹子			
授業題目	人体の運動機能の理解と技術の修得			

授業科目の目的・概要及び到達目標等

運動科学では、運動機能を支える骨格筋の機能と適応能力を理解し、運動に伴うリスク、運動を行わないリスクを理解する。また運動に伴うリスクを最小にし、運動によるメリットを最大にすることを目標とする運動処方の背景と実際について理解する。

なお、障害・リハビリテーション学の「脳外傷と神経心理学」と「精神障害のリハビリテーション」 を運動科学の時間を用いて行う。

授業計画

回	日付	内容	講師
第1回	4/14	運動科学概論	永富 良一(運動学)
第2回	4/21	骨格筋の機能と適応	永富 良一(運動学)
第3回	4/28	運動のリスクと運動不足病	永富 良一(運動学)
第4回	5/12	運動処方	永富 良一(運動学)
第5回	5/19	脳外傷と神経心理学	森 悦朗(高次機能障害学)
第6回	5/26	精神障害のリハビリテーション	齋藤 秀光

成績評価の方法及び基準

期末試験によって評価する。

教科書・参考書

参考書:生活習慣病対策および健康維持・増進のための「運動療法と運動処方」佐藤 祐造 編 (文光堂)